

扉を開けたその先に、あなたが守る命がある

防火アドバイザー ブック



札幌市消防局

火災を起こさないために

こんろ火災……………	3ページ
たばこ火災……………	4ページ
ストーブ火災……………	5ページ
電気火災……………	6ページ
仏壇・ローソクの火災…	7ページ
着衣着火……………	8ページ
放火火災……………	9ページ



火災の被害を最小限に

住宅用火災警報器 ……	11ページ
防災品……………	13ページ

もしも火災が起きたら

119番通報……………	14ページ
消火……………	15ページ
避難……………	16ページ

消防お役立ち情報

救急……………	18ページ
電話・QRコード……………	20ページ
連絡・相談体制……………	21ページ
連絡先……………	22ページ

こんろ火災

～住宅火災の出火原因で最も多い!!～



こんろ火災の約半数は、調理中に鍋を火にかけたままその場を離れてしまったことにより発生しています。



声掛 け の ポ イ ン ト

- ▶ こんろから離れる時は必ず火を消しましょう!
- ▶ こんろや魚焼きグリル内はいつもきれいにしましょう!
- ▶ こんろ周りは常に整頓し、燃えやすい物を置かないようにしましょう!



コラム

■火を使わないから安全??

「天ぷら油の過熱発火」はIHヒーターでも多くの火災が起こっています。声掛けのポイントに加えて、次のことに注意が必要です。

- ・揚げ物は規定量の油で行う
- ・なべ底が平らな専用の調理器具を使用する
- ・揚げ物モードで調理する

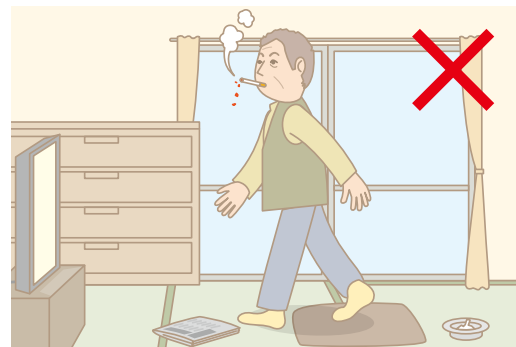


たばこ火災

～火災による死者の発生率が高い!!～

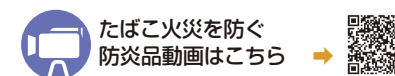


たばこによる火災の多くは、吸殻の不始末や火種の落下、喫煙中に寝てしまったなど、不注意により発生しています。



声掛 け の ポ イ ン ト

- ▶ 吸殻をためず、灰皿はいつもきれいにしましょう!
- ▶ 吸殻は一度、水につけこんでから捨てましょう!
- ▶ 歩きたばこや寝たばこは絶対にやめましょう!



コラム

■たばこはサイレントキラー!!

寝たばこで火種が布団に落下すると、炎を上げずに時間をかけてじわじわ燃えていきます(無炎燃焼)。

火災に気づきづらいため、寝てしまったまま、一酸化炭素中毒で動けなくなり、死亡事故につながるケースも多く発生しています。



ストーブ火災

～万が一火災になると被害が大きい!!～



ここが重要!!

ストーブ火災の多くは、ストーブの上方や周囲の物が落下・接触したり、家具や布団などの燃えやすい物がストーブの輻射熱により発火するなどして発生しています。

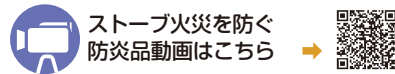


声掛 け の ポ イ ン ト

- ▶ストーブの周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう!
- ▶ストーブの上方に洗濯物を干さないようにしましょう!
- ▶外出する時や寝る時は、必ず火を消しましょう!



ストーブ火災
再現実験動画はこちら



ストーブ火災を防ぐ
防災品動画はこちら

コラム

■見逃さないで!ストーブ異常のサイン!!

以下の兆候が見られたら、販売店または、ストーブ整備の専門業者に連絡し、早めの点検整備・清掃を行いましょ。

- ・エラー表示が出る
- ・運転途中に火が消える
- ・のぞき窓、円筒ガラスの内側が黒くなる(不完全燃焼)
- ・点火しない



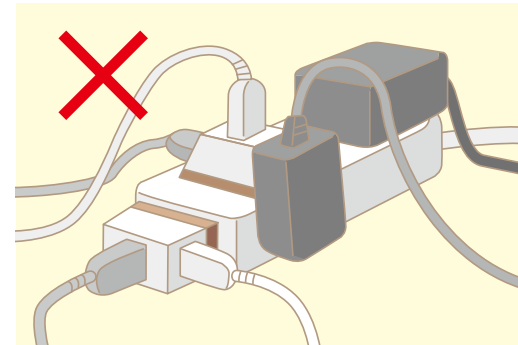
電気火災

～常に火災原因の上位です!!～



ここが重要!!

電気火災は、古くなった電気コードのショートや断線による発熱、プラグにたまったほこりなどが原因で発生しています。



声掛 け の ポ イ ン ト

- ▶電気コードの上に重い物をのせたり束ねたりしないようにしましょう!
- ▶コンセント周りにほこりをためず、定期的にプラグを抜いて清掃しましょう!
- ▶許容電流を超える過度なタコ足配線はやめましょう!

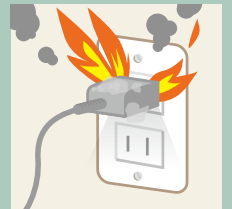


電気火災
再現実験動画はこちら

コラム

■トラッキング現象とは?

長期間差し込んだままのコンセントとプラグの間にたまったほこりに水分が付着し、プラグの2つの刃の間で放電が繰り返され、樹脂部分が徐々に炭化して発火する現象をいいます。



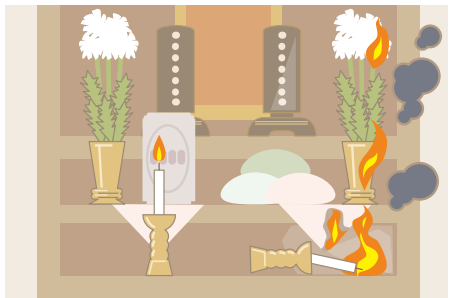
仏壇・ローソクの火災

～お盆やお彼岸の時期は特に注意が必要です!～



ここが重要!!

仏壇でのローソクによる火災は、燭台の転倒や周囲に置いてあるお供えや花などの燃えやすい物に着火するなどして発生しています。



声掛のポイント

- ▶ローソクをつけたままその場を離れないようにしましょう!
- ▶火の近くに燃えやすい物を置かないようにしましょう!
- ▶燭台は安定した物を使いましょう!

コラム

■ご存知ですか? 防災品の仏壇用マット

防災品の仏壇用のマットは、燭台や香炉などの火を使う仏具の下に敷くもので、仏具店などで数千円から購入できます。

万が一、ローソクや線香などの火が落ちてしまった場合でも燃えにくいので、火災を未然に防ぐことにつながります。



着衣着火について

～調理中や仏壇へのお供えの時、衣服に火がついて大やけど!～



ここが重要!!

着衣への着火は、こんろの火や仏壇・祭壇で使うローソク・マッチなどで多く発生しており、重症のやけどや死亡事故も起こっています。



声掛のポイント

- ▶起毛の生地や袖口がゆったりしている衣服は注意が必要です!
- ▶こんろ奥の物に手を伸ばすときは先に火を消しましょう!
- ▶仏壇にお供えをする時はローソクの火を消しましょう!



防災品の割烹着や腕カバーがおすすめです →



割烹着



腕カバー

コラム

■高齢者は炎の見え方が違う!!

加齢による色覚の変化で、青いガスこんろの炎は高齢者には見えづらくなり、炎が実際よりも暗く小さく見えることがあります。

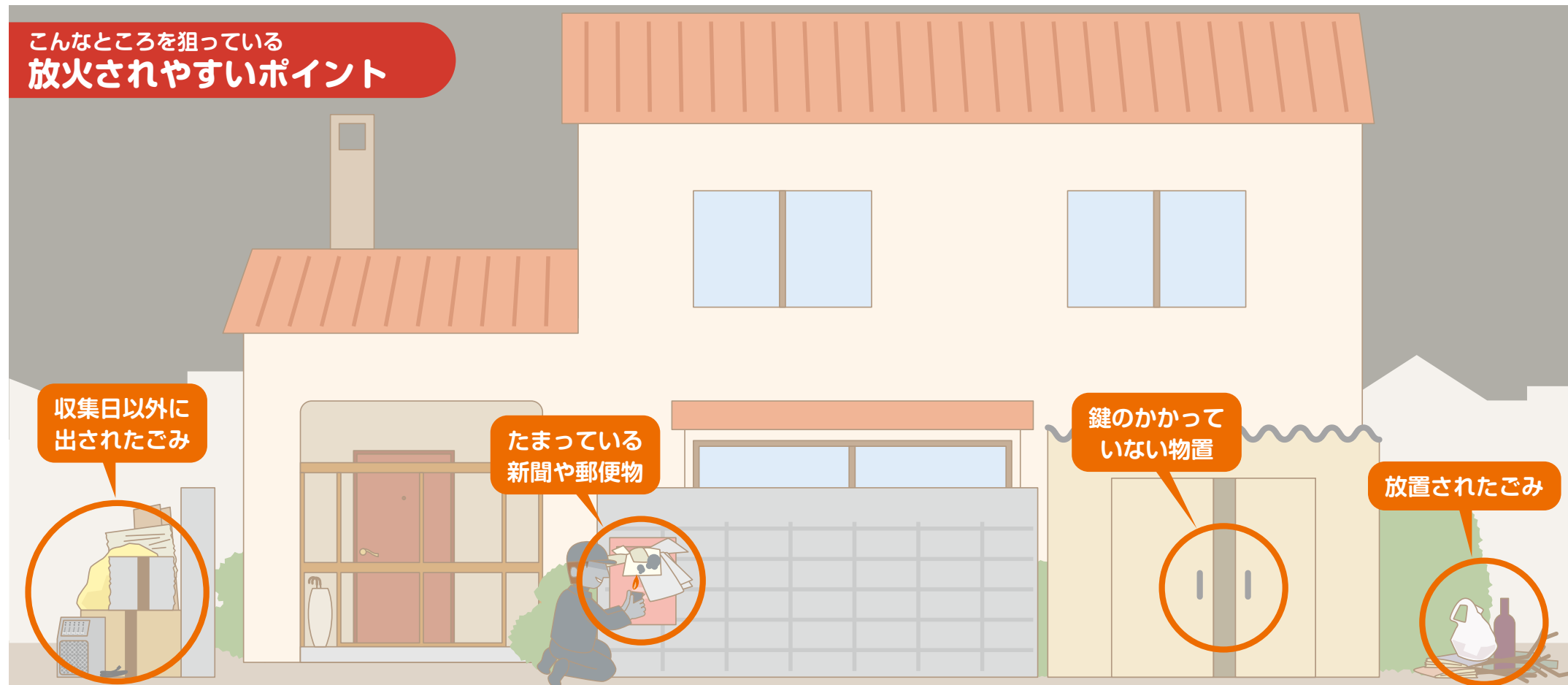
特に鍋底から溢れる炎の先端が見えづらくなるため、衣服の袖口などへの着火に注意が必要です。防災品の割烹着や腕カバーを使うことが着衣着火を防ぐうえで有効です。



放火火災

～家の周りは、放火火災の危険がいっぱい!～

こんなところを狙っている 放火されやすいポイント



ここが重要!!

放火による火災は、深夜に人目を避けて、無作為・発作的に行われます。

家の周りに燃えやすい物を置かないなど、「放火されない・させない」環境づくりが大切です。

9

声掛 け の ポ イ ン ト

- ▶ごみは収集日の朝に出しましょう!
- ▶新聞や郵便物をためないようにしましょう!
- ▶家の周りは整理整頓し、燃えやすい物は置かないようにしましょう!
- ▶物置や車庫には鍵をかけましょう!

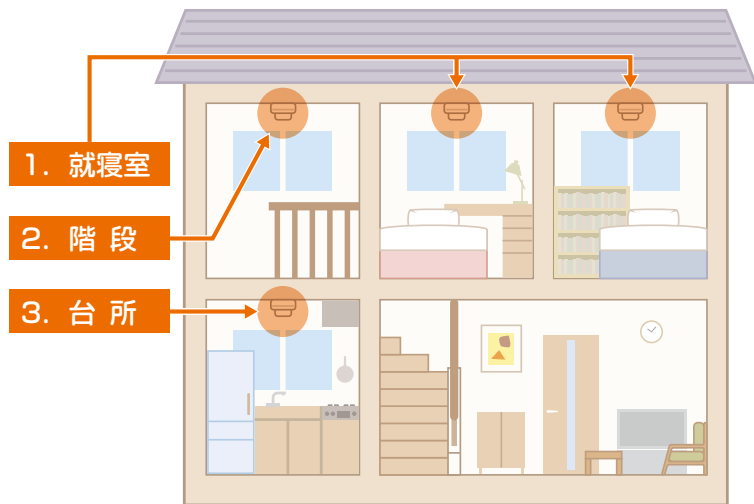
10

火災の早期発見に! 「住宅用火災警報器」

万が一火災が発生した時、いち早く知らせてくれるのが住宅用火災警報器です。

設置場所は「就寝室」、「階段」、「台所」です。設置していない場合は、直ちに設置しましょう。

住宅用火災警報器の設置場所



アパート・マンションで住宅部分に自動火災報知設備等が設置されている場合は、住宅用火災警報器の設置は必要ありません。

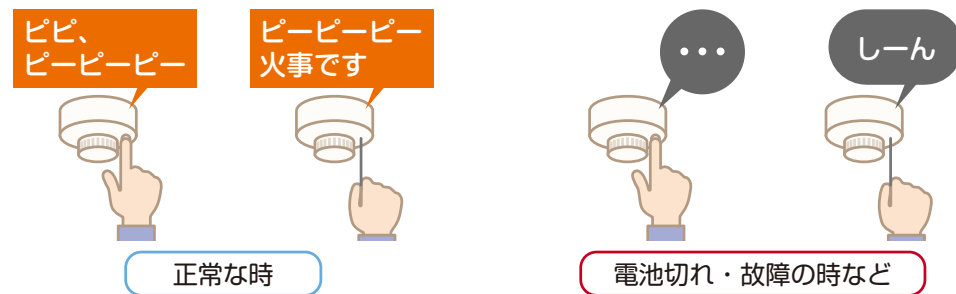
※「設置場所」や「取り付け位置」がわからない場合は、22ページに記載の各消防署予防課まで、お気軽にお問い合わせください。

設置後の維持管理が大切!

住宅用火災警報器を設置していても、きちんと作動しないと全く意味がありません。月に1回程度の定期的な点検により、正常に作動するかどうかを確認することが大切です。

■住宅用火災警報器の点検方法

本体についている、「ボタンを押す」または「ひもを引く」ことで、誰にでも簡単に点検できます。



設置から10年を目安に本体交換を!

住宅用火災警報器は古くなるとセンサーの寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。正常な作動を確保するためには10年を目安に本体を交換しましょう!!

家電量販店やホームセンターで、価格は1個3,000円程度から販売しており、付属のネジによりご自身で簡単に壁または天井に取り付けができます。

詳しい取り付け位置は、本体に付属の取扱説明書に記載されています。

コラム

■連動型住宅用火災警報器

連動型住宅用火災警報器は、無線などによって火災元の感知器だけではなく、別の階や離れた部屋に設置されている全ての感知器を連動させ、警報音を鳴らします。

就寝時でも、家の中にいる全員が火災の発生に気づきやすくなり、早期に避難を開始できるメリットがあります。



火災の発生や拡大を防ぐ「防災品」 大きな効果が!

■防災品とは?

炎に触れても焦げるだけで、燃え広がらない繊維製品を「防災品」と呼んでいます。住宅火災の多くは、カーテンやじゅうたんなどを介して燃え広がることから、これらを防災品にすることにより、火災の発生や延焼拡大防止に大きな効果が期待できます。

■防災品には、次のような物があります。

- ・カーテン、のれん、じゅうたん、座布団、ソファなどの家具類
- ・布団、布団カバー、枕カバー、シーツなどの寝具類
- ・衣類（パジャマ、割烹着、エプロン、腕カバー）
- ・仏壇用マット



着炎後1分経過の状況

着炎後1時間経過の状況

着炎後1分経過の状況

公益財団法人 日本防災協会提供

■防災品はどこで購入できるの?

全国のデパート、インテリア専門店、ホームセンター等で販売しており、下記の防災マークが目印です。

なお、カーテンやのれんであれば、ご自宅で使われている物をクリーニング店に持ち込み、防災加工することも可能です（二次加工）。



防災品に関する詳しいお問い合わせ先

公益財団法人日本防災協会 北海道事務所
電話：011-222-3928 <http://www.jfra.or.jp/index.html>



覚えてください! 「119番通報」の手順

まずは「住所」から伝えましょう!

消防車や救急車は、「住所」または「正確な場所」がわかれば、内容を聞く前に出動を開始しています。

早く来てほしい時こそ、先に「住所」を伝えましょう。



コラム

■FAX・Eメールによる119番通報

札幌市消防局では、聴覚や発語等に障害がある方が火事や急病などの時に119番通報ができるように従来の電話による119番通報のほかにFAXやEメールによる119番通報を受け付けています。



詳細は市公式ホームページをご覧ください →



手話動画「FAX/Eメールで119番通報ができます」はこちら →



いざという時のために! 「消火器の知識」

火災を大きくしないためにも、すばやく消火することが大切です。一般的には、炎が天井付近に達するまでは、消火器で消すことができます。ただし、高齢者は無理に初期消火をせず、大声で周りに知らせながら避難しましょう。

一般的な粉末消火器以外にも、軽量で女性や高齢者でも安全に操作できる住宅用消火器やスプレータイプのエアゾール式簡易消火具などがあり、ホームセンターなどで購入できます。



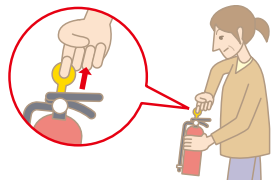
住宅用消火器(イメージ)



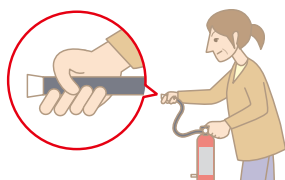
エアゾール式簡易消火具(イメージ)

消火器の使い方

1 安全栓を引き抜く

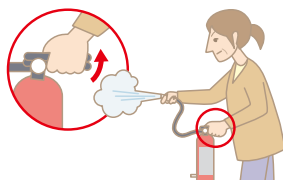


2 ホースを外し火元に向ける



●なるべく火元に近づいて

3 レバーを強く握る



●火元を確かめて噴射

チェックしよう!

- ・消火器はすぐに取り出せる場所にありますか?
- ・消火器にサビ、変形、損傷などの異常はありませんか?

コラム

■自動消火装置

住宅用自動消火装置は、こたしなどの上に設置して火災の感知から消火までを全自動で行うものです。

火災による熱を感知して、自動的に消火剤を放出しますので、火元に近づくことなく消火することが可能です。



いざという時のために! 「避難の知識」

避難時の心得

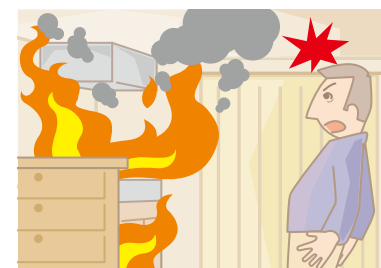
■日頃から避難口を確保しましょう

避難する経路は日頃から2つ以上決めておき、安全に避難できるようにしておきましょう。マンション等でベランダに仕切板がある場合は壊して逃げましょう。また日頃から避難はしご等の避難器具の位置を確認し、出口には物を置かないようにしましょう。

■消火をあきらめて避難するタイミング

炎が天井に届いたり、煙が多く発生している時は危険です!

消火をあきらめて、大声で周りに火事を知らせながら一刻も早く避難しましょう。



■いったん避難したら絶対もどらない

火災は時間とともにどんどん燃え広がり、煙も多くなって避難がとても難しくなります。

大事な物を忘れたからといって、いったん避難したら絶対に中へもどってはいけません。



煙の性質

煙は、横へ広がる時は1秒間に0.5m~1m、階段などを上昇する時は1秒間に3~5mと非常に早く広がるので危険です。



煙は有毒ガス（一酸化炭素や塩化水素など）を含んでいます。この有毒ガスを吸い込むと身体が動かなくなったり、急速に死に至ることもあるのでとても危険です。

炎の中を逃げる時は

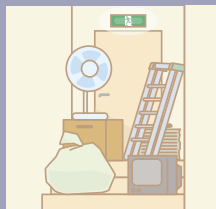
- ・手で口と鼻を覆い、煙を直接吸わないようにします。
- ・できるだけ低い姿勢をとり、床すれすれに残っている空気を吸うようにします。
- ・「鼻から吸って口から吐く」の呼吸を繰り返します。
- ・煙で前が見えない場合は、壁に手を当て方向を確認しながら、避難してください。
- ・避難する時は、可能であれば燃えている部屋のドアを閉めて逃げましょう。



コラム

■安全な避難のために普段からできること

火災で避難する際、煙や夜間の場合は暗闇で視界が悪いので、廊下や階段、玄関などに物品が置かれていると転倒や逃げ遅れにつながります。万が一のために普段からの整理整頓を心掛けましょう。



救急車？それとも病院？ 「救急安心センターさっぽろ」

救急安心センターさっぽろとは？

救急医療の相談に看護師が24時間365日、電話で対応する相談窓口であり、具合が悪くなった時など、救急車を呼んだほうがいいか、病院に行ったほうがいいか、迷ったら救急安心センターさっぽろの電話番号「[#7119](tel:#7119)」、または [011-272-7119](tel:011-272-7119) に電話しましょう。

救急安心センターさっぽろでは次のことに答えてくれます。

■医療機関案内

急病などで、すぐに病院を受診したいという時に開いている病院を教えてください。

■救急医療相談

看護師が、聞いた症状から緊急度を判定して、その結果から近くの病院などを教えてください。緊急度が高い場合は、119番に電話を転送します。

An illustration of a woman in a pink sweater talking on a mobile phone. Surrounding her are several circular icons: an elderly man with a lightning bolt (labeled '救急車?'), a woman with a child (labeled '病院?'), a hospital building (labeled '今やっている医療機関は?'), and a speech bubble with 'どうしよう?'. To the right, there is a purple speech bubble with 'または' and a woman on a headset. Below this is the phone number '011-272-7119' and a note about dialing charges. At the top right, there is a purple banner that says '急な病気やケガで迷ったら! 24時間365日 看護師が相談に対応します #7119 救急安心センターさっぽろ' and a note about dialing charges.

こんなとき

救急車?

病院?

どうしよう?

今やっている医療機関は?

急な病気やケガで迷ったら!
24時間365日
看護師が相談に対応します
☎ **#7119**
救急安心センターさっぽろ
※救急安心センターさっぽろへは通話料がかかります。

または

011-272-7119

ダイヤル回線・一部のIP電話では
#7119をプッシュしてもつながりません。
そのような場合はこちらへおかけください。

救急安心センターさっぽろについてのお問い合わせ先

札幌市保健福祉局保健所医療政策課

電話番号：011-622-5162 FAX 番号：011-622-5168

高齢者

顔

- 顔半分が動きにくい、しびれる
- 笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい
- 見える範囲が狭くなる
- 周りが二重に見える

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 急にふらつき、立ってられない

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 旅行などの後に痛み出した
- 痛む場所が移動する

意識の障害

- 意識がない(返事がない) 又はおかしい(もうろうとしている)

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

けいれん

- けいれんが止まらない

飲み込み

- 物をのどにつまらせた

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

事故

- 交通事故や転落、転倒で強い衝撃を受けた

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合◎
高齢者は自覚症状が出にくい場合もありますので注意しましょう。

● 消防の出動情報や災害発生場所などを知りたい時は

- 災害案内テレホンサービス 011-201-0011
- インターネットで知りたい場合は下記のアドレスまたはQRコードからご覧ください

<http://www.city.sapporo.jp/shobo/shirei/info/info.html>



● インターネットで病気やけがの緊急度を判定できます (セルフトリアージ)

<http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/qq7199/selftriage.html>



● 救急当番医療機関を知りたい時は

- 1週間分の救急当番医療機関を掲載しています (原則、木曜日の午後3時頃に更新しています)

<http://www.city.sapporo.jp/eisei/tiiki/toban.html>



● 住宅火災を防ぐために役立つ情報があります

<http://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/jutakukasai/top.html>



● 「火の用心だより」 毎月、火災予防に関する情報発信を行っています

<http://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/jutakukasai/hidayori.html>



● 過去の火災から安全を学ぶ、統計で「あなたの街の火災」がわかります

<http://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/johohassin.html>



● 古くなった消火器や腐食した消火器の処分方法について

<http://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/setsubi/setsubi/shoukaki.html>

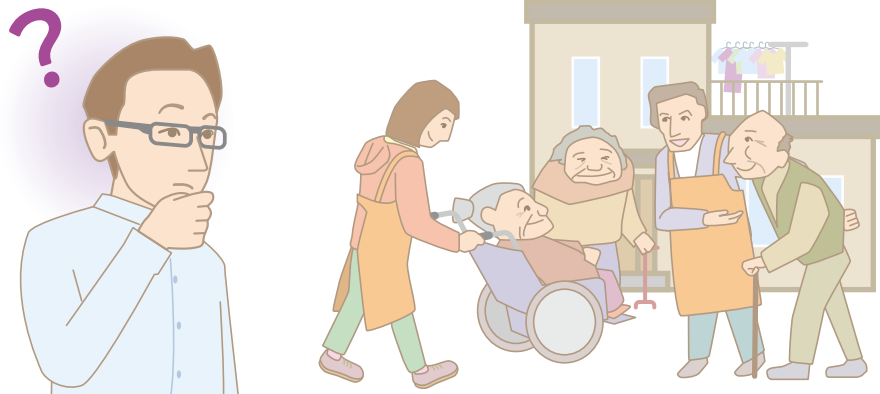


※迷ったら「かかりつけ医」に相談しましょう!

消防局から皆様へのお願いです!!

日々の活動や生活の中で、今までと違う使われ方をし始めた下のような建物を「見た・聞いた」場合は、お手数ですが右のページの各消防署予防課までご連絡をお願いします。

高齢者が住んでいて、お世話をする職員がいる建物



外国人観光客など不特定多数の観光客が出入りする建物



各消防署の住所・電話番号一覧

●このハンドブックに関するお問い合わせについて

・消防局予防部予防課 中央区南4条西10丁目 ☎215-2040

●建物発見のご連絡や火災予防全般に関するご相談について

・中央消防署	中央区南4条西10丁目	☎215-2120
・北消防署	北区北24条西8丁目	☎737-2100
・東消防署	東区北24条東17丁目	☎781-2100
・白石消防署	白石区南郷通6丁目北	☎861-2100
・厚別消防署	厚別区厚別中央1条5丁目	☎892-2100
・豊平消防署	豊平区月寒東1条8丁目	☎852-2100
・清田消防署	清田区平岡1条1丁目	☎883-2100
・南消防署	南区真駒内幸町1丁目	☎581-2100
・西消防署	西区発寒10条4丁目	☎667-2100
・手稲消防署	手稲区手稲本町2条5丁目	☎681-2100

火災予防のチェックポイント



火災予防のチェックに、この表をご活用ください。

項目	チェックポイント	✓
こんろ火災 防止チェック	火をつけたままこんろを離れていませんか？	<input type="checkbox"/>
	こんろ周りはきちんと整頓・清掃されていますか？	<input type="checkbox"/>
	袖が長い服で料理をしていませんか？	<input type="checkbox"/>
たばこ火災 防止チェック	灰皿に吸殻がたまっていますか？	<input type="checkbox"/>
	吸殻は水をかけてから捨てていますか？	<input type="checkbox"/>
	歩きたばこや寝たばこはしていませんか？	<input type="checkbox"/>
ストーブ火災 防止チェック	ストーブの周りに燃えやすい物が置かれていませんか？ (カーテン・布団・スプレー缶など)	<input type="checkbox"/>
	ストーブの上に洗濯物が干されていませんか？	<input type="checkbox"/>
電気火災 防止チェック	電気コードの上に重い物がのっていませんか？	<input type="checkbox"/>
	電気コードを曲げたり、束ねたり、捻じったりしていませんか？	<input type="checkbox"/>
	コンセント周りにほこりがたまっていますか？	<input type="checkbox"/>
	過剰なタコ足配線をしていませんか？	<input type="checkbox"/>
仏壇・ローソク火災 防止チェック	ローソクや線香に火をつけたままその場を離れていませんか？	<input type="checkbox"/>
	火を使う物の近くにお供えや花などの燃えやすい物がありますか？	<input type="checkbox"/>
	ローソクの大きさに合っていないなど不安定な燭台を使っていますか？	<input type="checkbox"/>
	衣服への燃え移りに注意していますか？	<input type="checkbox"/>
避難経路・放火火災 防止チェック	玄関内は整頓されていますか？	<input type="checkbox"/>
	廊下や階段に避難の時に邪魔になる物品などが置かれていませんか？	<input type="checkbox"/>
	家の周りに燃えやすい物が置かれていませんか？	<input type="checkbox"/>

